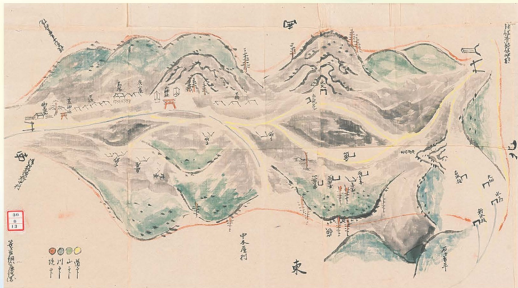


旧堀氏庭園・堀家文書調査成果 公開講演会

# 第1回 銅山で緑青を拾う

～江戸時代笹ヶ谷銅山で働く人たち～



安政4年 笹ヶ谷銅山麓絵図(堀家文書)

旧堀氏庭園には、堀家や地域に関する膨大な古文書(堀家文書)が残されました。教育委員会では堀家文書の整理・調査を行って、これらの古文書が活用できるようになりました。本講演会では、堀家文書を活用した江戸時代の堀家や地域社会に関する研究の成果をご紹介します。



講師 岩城卓二氏

京都大学大学院  
人文社会科学研究所 教授

日本近世史を専門とし、幕末期地域社会の変容や石見銀山を始めとする鉱山社会などについて研究している。堀家文書史料調査事業において調査委員会の委員を務め、堀家文書調査に携わった。共編著『環世界の人文学』(人文書院、2021年)、共編著『論点・日本史学』(ミネルヴァ書房、2022年)など。



堀庭園主屋と長屋蔵

日時 2026年  
7月25日(土)  
13:30～15:30

入場無料  
申込不要

場所 藩校養老館 北棟  
〒699-5605 島根県鹿足郡津和野町後田口66甲

主催 津和野町教育委員会

共催

科学研究費補助金・基盤研究(B)「石見銀山附幕領における銀山・銅山・鉄山—非農業世界からみた「幕領社会論」の構築—」

お問い合わせ

津和野町教育委員会文化財係(津和野町郷土館)

TEL 0856-72-0300 mail kyoudo\_museum@town.tsuwano.lg.jp